

2026年1月23日

関係者各位

共創学部 FD「協働科目」開催要項

主催 九州大学 共創教育推進センター

共催 九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、共創学部 FD「協働科目」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

共創学部新カリキュラムの協働科目が開始されて2年が経とうとしています。すでに多くの先生方が授業に参画くださっていますが、来年度は複数の授業担当者交代と補充を予定していることから、実践例を交えながら本科目の概要を説明するためにこのFDを企画いたしました。

また、今年度から「特別参画教員」という仕組みができ、共創学部の教育に興味を持たれた他学部の先生方に授業をご担当いただけるようになりました。協働科目は共創学部カリキュラムの中軸に置かれており、本学部の教育理念を体現する科目の一つとすることができます。よって、特別参画教員となることをお考えの先生方にも協働科目を通して共創学部の教育について理解を深めていただきたいと考えております。

このFDはハイブリッド開催、バイリンガル（Zoomを介した同時通訳付き）で実施します。

【日時】 令和8年2月13日（金） 16：00～17：30

【場所】 九州大学伊都キャンパス センター1号館 1402教室

【開催形式】 対面とオンラインによるハイブリッド開催
バイリンガル（Zoomを介した同時通訳付き）

【講師】 三木洋一郎、岡田昌也、足立達朗、松尾和典、古川不可知

【対象者】 協働科目にご関心のある大学教職員・教育関係者

【定員】 対面100名（先着順）＋オンライン配信 ※オンライン参加に定員は設けません

【参加申込】 下記ページにアクセスのうえお申込みください。

URL：<https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/443>

※本FD参加用URL等の詳細につきましては、後日、参加申込でご登録いただいたメールアドレス宛にご案内いたします。

【申込期限】 令和 8 年 2 月 10 日 17 時まで

【当日のプログラム】

時刻	時間	内容	備考
16:00		開会	
16:00	20	『協働科目』の理念について	三木
16:20	15	「共創基礎プロジェクト」について	岡田
16:35	40	「共創プロジェクト」の概要と実践例（3件、各10分） ・概要 ・夏クラス「フィールドから地球をとらえる」（足立・中野） ・夏クラス「生産者の視点から食料生産を考えよう」（仙田・松尾） ・秋クラス「多文化共生のまちづくり」（古川・長谷）	三木、足立、 松尾、古川
17:15	15	質疑応答	三木

※時間は目安です

【お問い合わせ先】

内容に関する問い合わせ：三木洋一郎（九州大学 共創教育推進センター 教授）

E-mail: ymiki★kyoso.kyushu-u.ac.jp（★を@に置き換えて下さい）

その他の問い合わせ：九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel : 092-802-6070 E-mail : kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp（★を@に置き換えて下さい。）

（タイトルに【2/13 共創学部 FD】と記載して頂きますと幸いです。）

*平成 28 年 7 月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト：<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上

Faculty Development Seminar for Collaborative Courses in the Faculty of ISI

Date: Friday, February 13, 2026, 4:00 PM - 5:30 PM

Location: Kyushu University Ito Campus, Center Building 1, Room 1402

Speakers: Yoichiro Miki, Masaya Okada, Tatsuro Adachi, Kazunori Matsuo and Fukachi Furukawa

Objectives

It has been nearly two years since the Collaborative cCourses in the Faculty of ISI's new curriculum began. While many faculty members have already participated in teaching these courses, several instructors are scheduled to change or be replaced next academic year. Therefore, this FD session was planned to explain the overview of these courses, incorporating practical examples.

Additionally, a new "Special Participating Faculty" system has been introduced last spring, enabling faculty from other departments interested in the ISI's education to teach courses. Collaborative courses form the core of the ISI's curriculum and embody its educational philosophy. Therefore, we also hope faculty considering becoming Special Participating Faculty will deepen their understanding of our education through this seminar.

This FD seminar will be held in a hybrid format and conducted bilingually (with simultaneous interpretation via Zoom).

Schedule

16:00 - 16:20 Concept of Collaborative Courses, Yoichiro Miki

16:20 - 16:35 About the "Basic Project for ISI", Masaya Okada

16:35 - 17:15 Overview and Practical Examples of "Project for ISI"

- Overview, Yoichiro Miki

- Practical Examples, 3 speakers

- 1) "Understand the Earth from the field ", Tatsuro Adachi

- 2) "Explore food production from a perspective of farmer", Kazunori Matsuo

- 3) "Community Development for Multicultural Coexistence", Fukachi Furukawa

17:15 - 17:30 Q&A session, Yoichiro Miki

*Times are approximate